

キリストがすべて

第161号 2019年7月10日発行



CONTENTS	Page
巻頭言	1
新入生の証し	2
ニュース	4
決算・予算報告	6
卒業生インタビュー	7
30周年記念事業	8
支援会ニュース	9
Information	12



30周年ロゴマーク
デザイン:ホンダマモル氏

- ① スプリングリトリート 朝岡勝先生の講演
- ② スプリングリトリート 九十九里浜にて
- ③ 創立30周年ロゴマーク決定
- ④ 入学式 学部入学・編入学生
- ⑤ 入学式 大学院入学生

30周年に立体的な協力を



理事長
廣瀬 薫

「それからイエスは、すべての町や村を巡って、会堂で教え、御国の福音を宣べ伝え、あらゆる病氣、あらゆるわずらいを癒やされた。」

TCUは今年の秋から「30周年」の時を過ごします。これを機会にキャンパスをソフト面もハード面もより良くすべく、教職員一同協力して取り組んでいます。これを実りあるものとするには、あらゆる方面の皆さまの応援が必要です。「30周年」へのご協力をお願いいたします。

機会を得る度、「TCUは聖書のキリスト教世界観に立つて神の国を創る人格を育成しています」とアピールしてきました。「神の国」は「全ての被造物が、神様の御心通りに活かされている場」、未信者には「皆が活かされて共に喜ぶ平和な世界」と説明しています。神の国は冒頭の御言葉のように、①教へと、②福音宣教と、③癒しの、各領域への召命に應える実践を、牧師と信徒の両方が協力して担うことが不可欠です。働きに多様性が求められる今、神の国に向けて「ベクトルは鮮明に、スタンスは広く」が相応しい姿勢だと考えています。

協力は「立体的」でありたいと思えます。一つのイメージとして役立つのは、「神の国運動」で活躍した賀川豊彦の「立体農業」です。彼は稲作に偏る日本の農業を「平面農業」と呼び、それに対して、実のなる樹を植え、実を活用して家畜を飼い、そこから採れる乳や肉を活用して加工食品を作り、さらに山では蜂蜜池では鯉という総合的なエコシステムを「立体農業」と呼びました。そして「立体農業」と「協同組合」で、聖書の「乳と蜜の流れる地」を地上に築けると唱えました。私たちで言えば、「立体農業」は「包括的福音宣教」（伝道とともに社会的責任を、教育や癒し等の実践で担う）、そして「協同組合」は「宣教協力」（ミニストリーを二人で担うのではなく、互いを活かしながらコイノニアによって担う）ということでしょう。文化的に深く根を張り、社会的に広く届き、霊的に高く、立体的な神の国をイメージしています。神の国の拠点であるTCUが、「30周年」を御心になんて迎えられるよう、お祈りください。



新入生の証し

私は牧師家庭に生まれ、小さい時から様々な教会のイベントに参加してきました。その中で、浜名湖バイブルキャンプで行われたキャンプに参加する機会がありました。同級生の子どもたちがたくさんいるということもあり、小学校中学年頃から高校卒業するまでキャンプに参加していました。

私がTCUを知ったのは浜名湖の中・高生キャンプ中に行われたTCUタイムというイベントでした。初めてTCUを知ったとき学生、教職員全員がクリスチャンというところに非常に惹かれました。しかし、当時はまだあくまでも行きたい大学の候補の一つに過ぎませんでした。

高校3年生になり卒業後の進路を決めなければならなくなった時でも、しばらくは候補の一つという状態でしたが、受験勉強としてクリスチャン新聞を読んでいた時、青年伝道についての記事があり、伝道者の書12章1節が示されて、青年伝道について学びたいと思いTCUへの入学を決意しました。



なぜ私はTCUに
導かれたのか
神学科1年
松井 将幸

今年度は総勢60名の新入生・編入生を迎えることができました。内訳は次の通りです。
国際キリスト教福祉学科16名、神学科16名、



神様の導き
キリスト教福祉学専攻1年
武藤 優奈

私は小さい頃から、幼稚園の先生になることが夢でした。なので、高校を卒業したら、保育系の短期大学か、専門学校に行こうと考えていました。しかし、高校2年生になって少しずつ進路を明確にしていけないといけなくなった時、急に将来に対する不安を感じました。本当にこの道でいいのか、分からなくなってしまいました。

TCUを知ったのは、ちょうどその時期でした。母からTCUのことを聞き、オープンキャンパスに参加しました。そして学校を訪れた時、衝撃を受けました。こんなに素晴らしい学校があるのだと感動しました。しかし、自分が入学するなんて思いませんでした。なぜなら、自分の考えていた未来予想図と全く違う道であったからです。しかし、神様はこのTCUへの道を次々に開かれていきました。そして、私の思いまで変えられていき、もつと神様を知りたい、神様と交わりをもつていきたいと強く思わされて、今ここにいます。私の想像をはるかに超える素晴らしい計画を用意してくださった神様に心から感謝しています。

「TCUには来ないだろうな」と思った2年後、私は不思議なことにTCUにいます。TCUは私が求めている多くの要素を魅力としてもっています。その魅力に気付かされ私はTCUに入學しました。

さて、私は入学してからの数少ない日数(約60日)で、これまで18年間経験してきた異文化交流レベルをはるかに上回る交流を、それと同時に同一文化も今までもより深く交わっていると思います。ごくごく自然に出てくる祈りや、神の靈感によって書かれた聖書から導かれていく授業。これまで繋がりの無い日常生活の言動と想いが、周りから得る安心感と良い影響力によってようやく滑らかに結ばれていくのを実感しています。

学ぶことがとても多い大学に入ったのだと改めて思います。僅かな期間ではあるものの物事をよく問いかける必要があると思ひ知るには十分な時でした。

TCUでの学びが私を生かしていくことを期待していききたいと思ひます。



学びの軸が
聖書！
国際キリスト教福祉学専攻1年
渡部 息吹

新入生の証し

神学科ACTISES2018年秋季入学7名、同春季入学1名、神学科2年次編入3名、3年次編入10名、大学院修士課程入学者10名。
その中から6名の新入生の証しを掲載いたします。新入生の学びと生活のためにお祈りをお願いいたします。



御心を求めて
神学科教会教職専攻
3年次編入
石橋 彬斗

「わが父よ。できますならば、この杯をわたしから過ぎ去らせてください。しかし、わたしの願うようにはなく、あなたのみこころのようになさってください。」(マタイの福音書26章39節)
昨年、ホームレス支援に人生を捧げようと考えていた時、ある牧師を通して与えられた御言葉です。この御言葉は、ただ自分の心を求めていた私に大きな衝撃を与えました。それから、ただ神様の御心を求めて祈りました。すると、神様はこう教えてくださいました。「ホームレスの人を救うのは、食べ物・飲み物・お金・住居ではない。神様の恵みと愛によつてのみ、彼らは本当に救われる。また、この恵みと愛は、貧しい人のためだけでなく、全ての人のために与えられている。」
このようにして、神の愛をまだ知らない人々へ福音を正しく伝え、自分自身もその福音に生きることができるようにと、TCUにおいて御言葉を学ぶ機会に導かれました。祈りつつ、学びに励みたいと思います。



主に導かれて
神学科シニアコース
3年次編入
木村 孝志

私は、27歳の時に渋谷の教会で救われ、54歳の頃から神学を学びたいと祈っていました。それは、一人で聖書を勉強していても、良い本なのか良くない本なのか分からなくなってきたからです。ですから、間違った知識のまま覚えていたものもあるかもしれない。とにかく、系統立てて学びたいと思い、少しずつ辞典や参考書を買って足してきました。
そんな中、去年の7月頃から行くべき神学校をインターネットで探し始めました。色々な経験と見聞から、通信教育ではなく寮生活で環境が整っているところがいいと思いました。そして、TCUに19年度の入試要項を取り寄せたのとちょうど同じ頃、所属教会の日曜礼拝の祈りの時間に「木村兄弟が神学校にいけるように」と祈られたことに驚きました。誰にも相談せず、ただ祈っていたことが実現しました。



入学に導かれた証し
大学院神学研究科
教会教職者コース1年
小林 悠

地元の大学に通っていた4年生になる春、イザヤ6章から「あなたの罪を赦す。私のために行きなさい」という神様の御言葉を受け取りました。英語教育を学んでいた私は、いじめや貧困、様々な生き辛さの中にある子どもたちが自分らしく自由に生きるには、キリストに出会い、罪赦され、キリストと共に生きるしかないと思うようになっていました。この世界の愛する人々に福音を分かち合うため、いつか神学校で聖書を学びたいと願いはじめていた矢先、この御言葉が与えられ、いくつかの進路を模索する中で、不思議とTCUへの道が開かれました。
他大学卒業後すぐにTCU教会教職課程3年次に編入学し、就職しなかった事を負い目を感じる時期もありましたが、今は、このタイミングは神の御手の中で許されているからとだと確信しています。また御言葉の奉仕者としての召命を疑う自分の弱さの中にも主が働かれ、訓練を続けられていることに感謝しています。

卒業生の進路

2019年3月に卒業・修了した学生の進路についてご報告します。神学部では就職希望者に対する就職者の割合を示す「就職率」について、100%を達成することができました(就職希望者13名に対し就職者13名)。また、学部・大学院を合わせて14名が教会の働きへと遣わされていきました。卒業生の働きを覚えてお祈りをお願いいたします。

神学部の卒業生数及び進路先希望

学科・専攻	3月卒業生数			進学者数			就職者数			その他※		
	男子	女子	計	男子	女子	計	男子	女子	計	男子	女子	計
神学科	13	9	22	5	4	9	5	4	9	3	1	4
国際キリスト教福祉学科	2	2	4	0	0	0	2	2	4	0	0	0
合計	15	11	26	5	4	9	7	6	13	3	1	4

※「その他」には進学準備や雇用契約期間が1年以上と判断できない者などを含みます。

(主な就職先) 聖隷福祉事業団、いのちのことば社、日本ろう福音協会

大学院修了生の進路および教会への派遣

大学院神学研究者・教育者コース

廣田 真佳 尾山台ナザレン教会
 古屋 詩織 JCFN 主事 候補者
 朴 哲濬 日本同盟基督教団 徳島開拓
 ティアニー・ポール・忍 マラナタキリスト教会(日本バイブルホーム) スタッフ

大学院教会教職者コース

金 道均 日本同盟基督教団 塩尻聖書教会(教師候補者)
 李 成俊 在日大韓基督教会 名古屋教会 伝道師
 野寺やすみ 日本同盟基督教団 塩尻聖書教会 伝道師
 小野 淳博 久遠キリスト教会 事務
 朴 成俊 日本長老教会 みどり台教会 伝道師
 山崎 真悟 日本同盟基督教団 日高キリスト教会(教師候補者)

神学部神学科

林 優実 日本同盟基督教団 那覇めぐみ教会 伝道師
 平野 孝明 JECA OMFザ・チャペル・オブ・アドレージョン 伝道師
 加藤 恵子 救世軍ブース記念病院 チャプレン
 大野木洋子 成田シャローム教会 牧師(継続)

国際協力2団体と協定締結

5月1日に特定非営利活動法人ワールド・ビジョン・ジャパン、6月12日に一般財団法人 日本国際飢餓対策機構と包括的連携協定を締結しました。

今後、国際協力のための働き人育成等をともに担っていくことを共通の使命として共有しました。

協定先の概要

ワールド・ビジョン・ジャパン

貧困、紛争、災害など厳しい環境に生きる子どもたちに支援を届けるため、すべての子どもたちが健やかに成長できる世界を目指して活動しています。

日本国際飢餓対策機構

飢餓のない世界の実現のために「ハンガーゼロ」運動を推進して、世界にある物心両面の飢餓撲滅に取り組んでいます。



調印式(日本国際飢餓対策機構 清家弘久理事長と山口学長)

スプリングリトリートが行われました

今年もスプリングリトリートが5月22日～5月24日、千葉県九十九里海岸にあるホテル一宮シーサイドオーツカを会場に行われました。

テーマは「Return」

それぞれが抱える奉仕から離れ、自分が今どんな状態なのか、どこに向かうべきなのかもう一度主との交わり、神の家族の交わりの中で再確認し、立ち上がることを目的にこのテーマを設定しました。（『スプリングリトリート2019しおり』より）

講師に朝岡勝師（日本同盟基督教団徳丸町キリスト教会牧師、本学常任理事）をお招きし、3回のメッセージをしていただきました。それぞれが主に立ち返り、御言葉によって強められた三日間でした。



千葉日報学生記者に 福祉学専攻の 小此内さん、田中さん、菅野さん

千葉県の地元紙である千葉日報社主催「CHIBA UNIVERSITY PRESS」。県内7大学が大学ごとに紙面を作成するこの企画に、本学キリスト教福祉学専攻の小此内寧々さん（4年）、田中蒔乃さん（4年）、菅野ひかるさん（3年）が参加し、6月27日号に記事が掲載されました。

「キャリアインターンシップⅡ」の科目を兼ねており、千葉日報の記者の方や印西市役所の方にご指導いただきながら記事を書きあげました。

内容は、地元印西市の一般介護予防事業「いんざい健康ちょきん運動」、本学非常勤講師の岩淵まこと先生が作詞作曲した「ありがと音頭」取材したものです。記事はウェブサイトにも無料掲載されていますのでぜひご覧ください。
<https://www.chibanippo.co.jp/cup/>



（左から小此内寧々さん、田中蒔乃さん、菅野ひかるさん）

召天

斉藤 良子先生（東京基督教短期大学名誉教授）

2019年4月8日夜、天に召されました。96歳でした。

1955年、東京基督教大学の前身校である日本クリスチャカレッジ（JCC）で教鞭を執り始め、キリスト教教育学、国語、心理学を教えられました。あわせて女子寮舎監を1962年3月まで務められました。

同じ頃JCCの教員となられていた斉藤一先生と結婚され、1966年から助教授、1974年に教授となられ、1983年4月に定年退職。その後、特約専任教授としてTCCの閉学まで教えられ、2001年に東京基督教短期大学の名誉教授となりました。

女性神学教師のバイオニアとして永く教鞭を執られました。

吉持 章先生（東京キリスト教学園名誉理事長）

2019年6月14日朝、天に召されました。83歳でした。

1959年に日本クリスチャン・カレッジ（JCC）を卒業し、日本同盟基督教団の愛宕山、浜松中沢、茨木聖書、平和台恵、館山の各教会の牧師として仕え、同教団の国外宣教、浜名湖バイブルキャンプ設立に尽力されました。

1972年に東京キリスト教学園の理事となり、1987年から2004年まで17年間、学園長・理事長を務められました。1990年の東京基督教大学（TCU）開学とその後の発展に大きく貢献されました。

この間、1996年から日本同盟基督教団理事長、1998年から日本福音同盟理事長、2003年からいのちのこば社理事長を歴任し、2018年に第24回日本福音功労賞を授与されています。

事業活動収支計算書(2018年4月1日～2019年3月31日)

単位:円

科 目		予算額	決算額	差 異
教育活動収入の部	学生生徒等納付金	191,454,000	184,056,752	7,397,248
	手数料	3,302,000	3,544,108	-242,108
	寄付金	75,000,000	62,374,387	12,625,613
	経常費等補助金	160,048,000	159,302,000	746,000
	付随事業収入	95,631,000	85,182,086	10,448,914
	雑収入	16,279,000	16,205,036	73,964
	教育活動収入計	541,714,000	510,664,369	31,049,631
	人件費	407,418,000	385,199,264	22,218,736
	教育研究経費	288,759,000	271,889,950	16,869,050
	管理経費	45,382,000	46,365,535	-983,535
教育活動支出の部	徴収不能引額等	100,000	3,910,026	-3,810,026
	教育活動支出計	741,659,000	707,364,775	34,294,225
	教育活動収支差額	-199,945,000	-196,700,406	-3,244,594
	受取利息・配当金	15,000,000	10,954,796	4,045,204
教育活動外収入の部	その他の教育活動外収入	36,565,000	21,057,874	15,507,126
	教育活動外収入計	51,565,000	32,012,670	19,552,330
	その他の教育活動外支出	0	2,249	-2,249
	教育活動外支出計	0	2,249	-2,249
教育活動外収支差額	51,565,000	32,010,421	19,554,579	
經常収支差額	-148,380,000	-164,689,985	16,309,985	
特別収支	資産売却差額	0	1,554,446	-1,554,446
	その他の特別収入	0	0	0
	特別収入計	0	1,554,446	-1,554,446
	資産処分差額	0	0	0
	その他の特別支出	2,191,000	2,191,000	0
	特別支出計	2,191,000	2,191,000	0
特別収支差額	-2,191,000	-636,554	-1,554,446	
〔予備費〕	5,000,000	/	/	
基本金組入前当年度収支差額 (a)	-155,571,000	-165,326,539	9,755,539	
基本金組入額合計	-27,462,000	-19,880,587	-7,581,413	
当年度収支差額 (b)	-183,033,000	-185,207,126	2,174,126	
前年度繰越収支差額	-965,371,000	-980,489,012	15,118,012	
翌年度繰越収支差額	-1,148,404,000	-1,165,696,138	17,292,138	
事業活動収入計	593,279,000	544,231,485	49,047,515	
事業活動支出計	748,850,000	709,558,024	39,291,976	

事業活動収支予算書(2019年4月1日～2020年3月31日)

単位:円

科 目		本年度予算額	前年度予算額	差 異
教育活動収入の部	学生生徒等納付金	201,976,000	191,454,000	10,513,000
	手数料	3,202,000	3,302,000	-100,000
	寄付金	80,000,000	75,000,000	5,000,000
	経常費等補助金	145,381,000	160,048,000	-14,667,000
	付随事業収入	105,854,000	95,631,000	10,223,000
	雑収入	17,686,000	16,279,000	1,407,000
	教育活動収入計	554,090,000	541,714,000	12,376,000
	人件費	401,330,000	407,418,000	-6,088,000
	教育研究経費	303,132,000	288,759,000	14,373,000
	管理経費	51,708,000	45,382,000	6,326,000
教育活動支出の部	徴収不能引当金繰入額等	100,000	100,000	0
	教育活動支出計	756,270,000	741,659,000	14,611,000
	教育活動収支差額	-202,180,000	-199,945,000	-2,235,000
	受取利息・配当金	15,000,000	15,000,000	0
教育活動外収入の部	その他の教育活動外収入	0	36,565,000	-36,565,000
	教育活動外収入計	15,000,000	51,565,000	-36,565,000
	その他の教育活動外支出	27,093,000	0	27,093,000
	教育活動外支出計	27,093,000	0	27,093,000
教育活動外収支差額	-12,093,000	51,565,000	-63,658,000	
經常収支差額	-214,273,000	-148,380,000	-65,893,000	
特別収支	資産売却差額	42,300,000	0	42,300,000
	その他の特別収入	0	0	0
	特別収入計	42,300,000	0	42,300,000
	資産処分差額	21,940,000	0	21,940,000
	その他の特別支出	2,191,000	2,191,000	0
	特別支出計	24,131,000	2,191,000	21,940,000
特別収支差額	18,169,000	-2,191,000	20,360,000	
〔予備費〕	5,000,000	5,000,000	0	
基本金組入前当年度収支差額 (a)	-201,104,000	-155,571,000	-45,533,000	
基本金組入額合計	-19,535,000	-27,462,000	7,927,000	
当年度収支差額 (b)	-220,639,000	-183,033,000	-37,606,000	
前年度繰越収支差額	-1,165,696,000	-965,371,000	-200,325,000	
翌年度繰越収支差額	-1,386,335,000	-1,148,404,000	-237,931,000	
事業活動収入計	611,390,000	593,279,000	18,111,000	
事業活動支出計	812,494,000	748,850,000	63,644,000	

事業活動収支計算書:収支を経常的なもの(經常収支はさらに「教育活動」と「教育活動外」に区分する)と特別なものに区分し、それぞれの収支状況を明らかにしています。また、毎期の収支バランスを見る「基本金組入前の収支差額」と、長期的な収支バランスを見る「当年度収支差額」の双方について、計算書類の上で明らかにすることを目的としています。

大学の安定した財政基盤確立のためには、資産の減価償却額を含めた「基本金組入前当年度収支差額(a)」と基本金組入額も含めた「当年度収支差額(b)」(学校法人会計基準)を均衡させることが大切です。本学は先ずその前段階の「資金の収支」の安定的な均衡を目指しています。

しかしながら2018年度は資金が66百万円減となり、期末額は16億88百万円となりました。資金額全体から見ると、減少額は決して小さな割合ではありません。中長期の財務計画では、資金額は2022年度まで減り続けるものの単年度(この減少額を徐々に縮小し、2023年度からプラスに転じる計画です。減少額は2017年度より改善したものの当初の予定より大きな額となっています。教育活動収支の収入のうち、学生生徒等納付金や付随事業収入等、学生数に關係する項目が予算に及ばない結果だったことが原因です。寄付金と合わせ、今後も収支均衡の鍵を握るところです。

事業計画の最重点項目の一つに「資金の収支の改善に向けた施策の立案と実行」を挙げ、「均衡到達年度2023年度、2019年度収支マイナス額26百万円未満。教育活動資金収支差額をマイナス25百万円未満」としています。2019年度予算の「資金の収支」はマイナス73百万円ですが、中期計画の当該年度数値はマイナス26百万円で、予算を執行する中で47百万円の差を詰め、年度末資金額が中期計画の当該年度数値を下回らないようにする必要があります。

安定的財政基盤確立は、働き人の育成を永続的に行うために必要な喫緊の課題です。中期計画に基づいた事業計画を着実に実践し、教会と社会に仕える教育・研究の益々の充実とみどころに合った改革を進めたいと考えます。2020年度の開学30周年を機会としたキャンパス整備も計画しています。

より良い決算を目指し、財政基盤を堅固なものとしつつ、主の御手の中でこの世界・日本で教会の皆様と共に歩ませていただく学園として、福音の前進に寄与していきたく願っています。

2018年度
決 算

2019年度
予 算

卒業生インタビュー

interview

今年前身校の一つである東京基督神学校(キリ神)が創立して70周年を迎えましたので、今年度はキリ神卒業生を特集しています。今回は丸山軍司先生のお宅に訪問してのインタビューでしたが、今回は1988年卒業生で国立キャンパス時代に神学生とした学ばれた野寺博文先生です。現在、東京都北区にある赤羽聖書教会で牧師をされています。



後列右から2人目が野寺博文先生

当時の国立キャンパスはどのような様子でしたか？

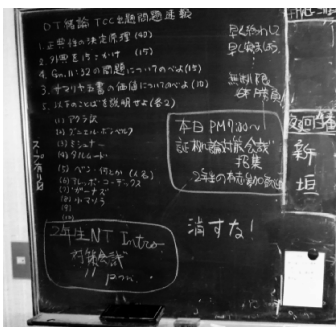
私は千葉に移転する一年前に卒業しました。入学した年、キャンパスでは桜が満開だったので今でも桜を見る度に思い出します。三校合同の境の時期で、別だったキリ神とTCCの寮を一緒にしようと無理していました。男子寮はあまり問題ありませんでしたが、女子寮は大変だったようです。キリ神女子寮を廃止して合同する際には、「秩序」と「キリスト者の自由」のどちらが大事かを随分議論したようです。寮では、優雅にテニスをする人、卓球ばかりする人、自分で吊したサンドバッグをぶっ叩く人など様々でした。「アンダーグラウンド・コーヒーハウスだ」と言いながら、同級生の寺田祐一さんが椅子とテーブルを外に出してコーヒーを振る舞ってくれました。そこで様々なことを議論して楽しかったです。私は神学校が暗い所だと覚悟して入学したのですが、入ってみると全然違って明るかったです。

印象に残っているエピソードを教えてください。

私の学年は「熱血福音勉強団」という旗を作って教室に飾っていたのですが、その割に勉強より実践に関心があったようです。中でも私と寺田さんと小高政宏さんは、「世も終わり」という意味か「終末トリオ」と言われていました。一方、一年先輩の小林高德さんの勉強欲は凄まじく、さすがに学長となる器は違います。一週間床に入らず勉強したという小畑進先生の影響か、随分と夜遅くまで勉強し、机の上で寝ていたそうです。同室の佐々木望さんは「どうせなら寝床で寝ればいいのに」と言っていました。もっとすごいのは金煥さんです。夜中2時頃「野寺さん、戸を開けてください」と外から声が聞こえます。天使かと思って目を覚ますと金煥さんです。生活のため遅くまでバイトし、それが終わると男子寮にある勉強部屋で勉強しました。朝6時に洗面所に行くとき既に顔を洗っています。部屋には寝袋だけありましたが、いつ寝たのかと思いました。授業の他にドイツ語とラテン語まで学んでいました。

先生がキリ神で得たこと、今の働きに影響を与えていることはどんなことですか？

私は大学3年で洗礼を受け、4年の時に主から召命を受けて、卒業と同時に神学校に入学しました。神学校での学びはどれも初めて聞くことばかりで新鮮でした。「勉強って面白いもんなんだな」と生まれて初めて思いました。田辺滋先生が「あのね、ここで学んでいることは、これからのみなさんの働きの基礎に過ぎないの。後はみなさんが自分で積み上げて行ってくださいね」と言っておられましたが、その通りです。授業では、丸山忠孝先生の教会史から最も大きな影響を受けたと思います。私は「主の乞食」となる召命を受け「マザーテレサ」になるべく神学校に行ったのですが、丸山先生の授業を聞くうちに教会に仕えようと思いました。そして教会史の研究は私のライフワークになりました。



最後に、今後のTCUの伝道者養成教育に期待することは？

神学校の学びは確かに私の働きの基礎となりましたが、残念に思うこともあります。それは、戦時下の教会の失態、中でも神社参拝の強制に屈服した歴史を神学校で学べなかったことです。この大切な歴史をあれだけたくさん授業があった中でどうして学べなかったのか残念です。もともとキリ神の設立に関わったM・L・ヤング先生は神社参拝問題に精通し、丸山先生の博士論文は「ド・ベーズの抵抗権思想」だったのですが、その貴重な神学校の遺産は昔も今もどこへ行ってしまったのかと残念でなりません。でも、今は山口陽一先生が学長です。歴史神学を充実させてくださることと心から期待して、背後から静かに祈っています。



30周年ロゴマーク
デザイン:ホンダマモル氏

東京基督教大学創立30周年記念事業

事業期間:2019年秋~2020年秋

テーマ:「**STAND IN THE GAP** 破れ口にキリストの平和を」

TCU 創立30周年

学長 山口陽一

TCUは来年、創立30周年を迎えます。2019年秋から2020年秋にかけて「東京基督教大学創立30周年記念事業」を行います。「Stand in the Gap 破れ口にキリストの平和を」をテーマに同窓会と全国の支援会の協力を仰ぎつつ展開します。

学生のための大学改革の「環として、寮の生活環境をリフォームし、食堂をくつろぎスペースに、炎暑のチャペルに新技術の冷房設備を設置します。

今年のシオン祭をキックオフとして、創立記念日には丸山忠孝先生を迎えます。例年の行事を30周年企画として全国で実施し、来年の創立記念日には下川友也先生と湊晶子先生を迎えます。どうぞご期待ください。

テーマソングの制作、『30周年記念誌』の発行、将来に向けた現在の取組みを「宣言」にまとめる等々を予定しています。

「30周年記念募金」(2019年度・2020年度の「明日の世界宣教者育成募金」)を目標1億6500万円で開始しました。皆様のご支援、ご加勢をよろしくお願い申し上げます。

【TCU創立30周年の主なイベント】

2019年秋から、約一年間を通してTCU創立30周年イベントを開催します。ぜひ、今からご予約ください。

2019年シオン祭

(キックオフイベント)

「**Step!**」

2019年10月14日(月・祝)

2019年創立記念日

2019年10月30日(水)

説教:廣瀬 薫(東京キリスト教学園理事長)

講演:丸山 忠孝(東京基督教大学初代学長)

2020年創立記念日

2020年11月3日(火・祝)

説教:下川 友也(元東京基督神学校校長)

講演:湊 晶子(東京基督教大学名誉教授)

賛美ゲスト:LYRE(リラ・卒業生賛美グループ)

その他、全国各地で30周年記念イベントを地区支援会主催で開催します。

TCUのウェブサイト、SNSをチェックしてください。

【教育環境の充実】

教育を支えるキャンパスライフの改革にチャレンジします!

神に向き合うため「修道院」をコンセプトにして建てられた寮や食堂を、「神と人に向き合う場」、「コミュニケーションが豊かになる場」、「コミュニティを育む場」へ。

食堂と寮のリフォーム

チャペルの冷房設備設置

(予定)



食堂ワイワイゾーン(イメージ)

【出版】

『30周年記念誌』『紀要30周年特別号』『同窓生名簿』の発行を予定しています。

記念誌作成のための 資料提供のお願い

TCUでは創立30周年の記念誌刊行を準備しております。つきましては記念誌編集員会では『TCU30年のあゆみ』(仮称)編集のため、資料を収集しております。特に学生生活がよく分かる、学内で発行された刊行物、行事の記録(スナップ写真可)などお持ちの方は以下連絡先までご一報いただけましたら幸いです。資料提供のご協力をよろしくお願いいたします(編集の都合により、8月末までお願いいたします)。

一例:クラブ・サークル活動・シオン祭・修養会等行事などのパンフレット、ポスター、チラシ、写真、寮生活スナップ写真、寮運営委員会・学生会活動、その他学内刊行物

お問い合わせ 30周年記念誌編集委員会担当(阿部) E-mail:tcarchives@gmail.com

支援会ニュース

TCU支援会 / 〒270-1347 千葉県印西市内野三丁目301-5
TEL:0476-46-1131 ● FAX:0476-46-1405 ● E-mail tcu@tci.ac.jp

30周年記念

「明日の世界宣教者育成募金」

要項

募集期間 2019年4月1日～2021年3月31日の2年間

募集金額 1億6,500万円

使途 学生への経済的支援、教育の維持・継続・発展に加え、

●教育の改革 ●寮と食堂のリフォーム ●チャペル冷房設備設置

振込方法 郵便局振込または銀行振込

振込口座名 学校法人東京キリスト教学園 明日の世界宣教者育成募金

郵便局振替口座番号:00110-5-575648

銀行・銀行口座番号:千葉興業銀行千葉ニュータウン支店

普通1737541

※税制優遇対象

(10ページをご覧ください。)

東京基督教大学「明日の世界宣教者育成」支援会 (TCU支援会)

〒270-1347 千葉県印西市内野3-301-5 東京キリスト教学園

TEL 0476-46-1131 FAX 0476-46-1405

E-mail shien@tci.ac.jp URL <http://www.tci.ac.jp>

今後の

学園デー・TCUのつどい

開催予定

- 9/14-16 北海道地区学園デー(山口陽一)
- 9/22-23 福岡・山口地区学園デー(宇内千晴)
- 9/30 千葉地区TCUのつどい(廣瀬薫)
- 9/30 愛知・岐阜地区学園デー(山口陽一)
- 10/12-13 山形地区TCUセミナー
礼拝奉仕(稲垣久和)
- 10/26 東京地区支援会①
フットサル大会(廣瀬薫)
- 10/26-27 四国地区学園デー(大和昌平)
- 11/2 東京地区支援会②
講演会(丸山忠孝)
- 11/3-4 長野地区学園デー(山口陽一)
- 11/15 沖縄スタディ・ツアー(大和昌平)

支援会のさらなる充実のため関東地区が分割され、昨年から千葉地区支援会も発足。そしていよいよ開学30周年を目前に、9月30日(月)午後1時半から4時に特別な集まりを持ちます。へキャンパスを訪ね、未来を尋ねる企画です。

第一部は、現在ご自身の教団や日本福音同盟でも、そして学園理事長である廣瀬薫先生から「ポスト2020ー日本の教会はどこへ向かうのか」の講演。

第二部は分団ごとの懇談会。参加を考えている方での教職員と会いたいというご希望があれば支援会としても交渉に当たります。同窓生を核として開かれた集会を目指します。温故知新ならぬ温故知新です。どうぞお誘い合わせの上、ご来会ください。

特別集会のご案内

千葉地区支援会会長

木森隆

支援会活動報告

千葉地区支援会

寄付金控除のご案内

本学の「明日の世界宣教者育成募金」への寄付金(献金)は、税制優遇措置の対象となり、所得税の寄付金控除と個人住民税の控除を受けることができ、献金額の最大50%が控除されます。

所得税の寄付金控除

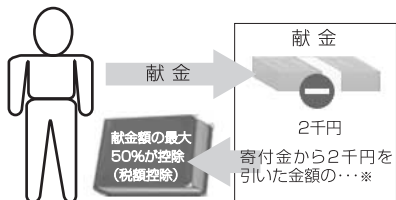
所得税の寄付金控除は、「所得控除」か「税額控除」のどちらかをお選びできます。

所得控除(従来の制度)

献金額(所得の40%が限度)-2千円を所得から控除

税額控除(新制度)

[献金額(所得の40%が限度)-2千円]×40%を所得税額から控除(所得税額の25%が限度)



※最大50%の控除は、千葉県印西市にお住まいの場合です。(税額控除40%+千葉県指定県民税控除4%+印西市指定市民税控除6%)

税額控除は、すべての寄付先への制度ではなく、東京キリスト教学園がその寄付先として認可を受けています。税制優遇の幅は、大学への寄付金に関して現行制度上で最も手厚くなっておりますので、ぜひご利用ください。

ご不明の点等、お住まいの市区町村役場または本学募金係まで、お気軽にお尋ねください。



便利な定期献金のご案内

●Web(随時・定期献金)設定金額1,000円～
TCUウェブサイトの下「寄付金(献金)/TCU支援会」→右「Web寄付(献金)」にお進みください。VISA、Master、JCB、AMEX、Diners対応のカード引落しによるものです。

●郵便局自動引落(定期献金)月々500円～
お持ちの郵便局普通口座から毎月自動でお引落するものです。郵便局で「自動払込利用申込書」を下記のようにご記入、お申込ください。お申込には口座の登録印が必要です。

【自動払込利用専用】
払込先:TCU支援会、口座00110-3-79801、払込開始月:約1ヵ月後からの月、払込日:毎月25日、種別:33会費、備考欄に「毎月〇〇〇〇円」をご記入ください。

『明日の世界宣教者育成募金』の感謝報告

2019年度(2019年4月～2020年3月)の『明日の世界宣教者育成募金』は、5月末までに459の支援者より、799万円のご支援をいただきました。心より感謝申し上げます。

TCU支援の輪を広げるために友人・知人にもご入会をお勧めいただければと願っています。新規、継続のご支援をよろしくお願い致します。

献金感謝報告

尊いご献金とご加柄、ご協力に、心から感謝と御礼を申し上げます。ここに2019年3月1日から2019年5月31日までの献金者のご芳名を感謝をもって報告致します。(敬称略)

大学献金

- DONGSAN CHURCH / 足立キリスト教会 / 安城中央キリスト教会 / 五十嵐キリスト教会 / 生田丘の上キリスト教会 / 生駒めぐみ教会 / 泉野聖書教会 / 和泉福音教会 / 市川北バプテスト教会 / 市川福音キリスト教会 / 一宮福音教会 / いのちの樹教会 / 宇都宮聖書バプテスト教会 / 浦和福音自由教会 / 海老名シオンの丘教会 / 大野キリスト教会 / 近江福音自由教会 / 大井教会 / 尾久キリスト教会 / 奥多摩ハイラルシャレー / 桶川福音自由教会 / おさく台キリスト教会 / 春日部福音自由教会 / 勝田台教会 / 金沢中央教会 / 株式会社イチカン / 株式会社いなも印刷 / 株式会社永伸社 / 株式会社永明 / 株式会社輝 / 株式会社清水商会 / 株式会社創世ライフワークス社 / 株式会社ノア / 株式会社ひばり / 株式会社ムラサキスポーツ / 株式会社本宮建設 / 上大岡聖書教会 / 神の家族主イエス・キリストの教会 / 軽井沢キリスト教会 / 川越福音自由教会 / 岸和田東聖書教会 / 北新瀧キリスト教会 / 衣笠中央キリスト教会 / 岐阜キリスト教会 / 京都聖書教会 / 共立基督教研究所 / 共立研修センター / 同窓会 / 清瀬ブレースチャペル / キリスト教殉教者記念研修館 / 久我山キリスト教会 / 久喜福音自由教会 / 櫛形キリスト教会 / 国立キリスト教会 / クライストコミュニティ / クライストコミュニティ / 東神戸バイバルチャペル / 久里浜福音教会 / 久留米聖書教会 / 恋が窪キリスト教会 / 小竹向原キリスト教会 / 児玉福音自由教会 / 高麗聖書教会 / 堺福音教会 / 東京チャペル / 佐渡金井キリスト教会 / 静岡サミル聖書教会 / 清水聖書教会 / 石神井福音教会 / 自由ヶ丘めぐみ教会 / 招待キリスト教会 / 沼南キリスト教会 / 昭和町キリスト教会 / 新鎌ヶ谷聖書教会 / 杉並教会 / ゼエパンセリカル / アンソニス・ミッション / 世田谷中央教会 / 千間台キリスト教会 / 草加福音自由教会 / 高田ファミリーチャペル / 高槻福音自由教会 / 高松キリスト教会 / 高松シオン教会 / 多摩ニュータウンキリスト教会 / たまプラーザキリスト教会 / 千葉ホテルキリスト教会 / 千葉みどり台教会 / 都賀キリスト教会 / 田園教会 / 東京国際基督教会 / 東京召命教会 / 東御キリスト教会 / 所沢聖書教会 / 富山地区TCUセミナー / 富山福音キリスト教会 / 豊川中央キリスト教会 / 長津田キリスト教会 / 中野教会 / 名古屋福音自由教会 / 成田シャローム教会 / 新潟地区支援デー / 新潟福音教会 / 新潟福音キリスト教会 / 二宮山西キリスト教会 / 日本聖約キリスト教団 / 日本同盟基督教団 / 東京宣教区 / 日本不動産管理株式会社 / 日本メソナイトキリスト教会 / 沼津港町教会 / 練馬神の教会 / のびのびキリスト教会 / ノントツお茶の水教会 / 波崎キリスト教会 / 蓮沼キリスト教会 / 浜田山キリスト教会 / 東久留米教会 / 東大和刈穂キリスト教会 / 日立福音キリスト教会 / 広江聖約キリスト教会 / 広島福音自由教会 / 福音バプテスト宣教団 / 福岡めぐみ教会 / 藤枝中央キリスト教会 / 仏子キリスト教会 / 府中西原キリスト教会 / 船橋高根教会 / 平和台恵教会 / 北総警備保障株式会社 / 池田聖書教会 / 本郷台キリスト教会 / 町田南キリスト教会 / 松戸福音教会 / 松原聖書教会 / 馬堀聖書教会 / 武蔵台キリスト福音教会 / めぐみ教会 / 八街福音キリスト教会 / 大和郡山めぐみ教会 / 有限会社菊地原自動車 / 与勝バプテスト教会 / 横須賀中央教会 / 横浜キリスト福音教会 / 横浜シオンキリスト教会 / 横浜永谷キリスト教会 / 横浜白山道教会 / 横浜山手キリスト教会 / レインボーチャペル / 港北 / 蕨福音自由教会 / Joe Hoorn Lee /

Zhang, Clovis Medina; 徐有珍/青木俊介/青山田鶴子/赤江弘之昭代/浅井秀穂/朝岡満喜子/朝岡勝/足立雄飛/真美/安海和宣/由紀子/阿部伊作/荒井創/新井雅実/新井竜治/栗野英男/アン・ミンギョ/安藤博之千恵/安間正道/李京爽/李相勲/飯島ルツ/池上王士/桃子/池田アイ/石井由紀/石川マリ/石原美智子/井下由美/伊藤天雄/伊藤小さ江/伊藤止昭/稲垣久和/稲田洋子/井上和夫/米子/井上八美/井上志乃/井上慎治/井上智彦/井上才三/井上正彦/井上洋治/由枝/今田和子/今西美登里/入江仰治/入江喜久雄/直美/岩田順也/岩田三枝子/岩間秀彬/金田一佳代子/犬童幸二/内野雅之稔子/宇内千晴/遠藤潔/禎子/大井稔子/大越惇子/大島久子/大嶋義隆/大杉至/太田雅恵/大高市子/大畑貞雄/眞佐子/大野巖/大橋秀夫/大畑貞雄/大村克己/大村祐美/大森幹夫/岡由美子/岡崎政子/小笠原孝/岡田雄/岡森雅浩/ゆかり/奥川るい子/奥田有希子/奥山礼子/小此内慎悟/小笹崇代/鬼塚弘通/啓子/小野幸信/小町継太/小町誠一/影山範文/片岡政子/桂木なおこ/加藤富江/加藤美千代/金子裕/亀谷涼子/河正子/川上和仁/川口恭生/川崎晴美/川島敬子/姜星光/神田結実子/菅野綾/菊池美/岸幸恵/木曾良明/北見ミチ/木下幸治/金和弘/宮本奈緒子/金由英/倉沢正則/多美子/黒川知文/匿名/黒水治雄/乗原五郎/小岩和子/国府田祝子/河野優/小喜与作/道子/越川壽允/越川美由紀/小滝慶子/児玉光/照恵/後藤弘/小林清/小林規子/小林壽子/小林宮子/小南順子/小山望/齋藤五十三/千恵子/斎藤潔/ますみ/早乙女桂子/崎山清/佐久間謙介/佐々木静/佐々木泰士/佐藤省三/佐藤将司/佐藤良子/佐中久美子/佐野慶/由美子/沢谷千代子/篠田澄子/篠原基章/美穂/柴田初男/柴田美枝子/島田務/弥生/清水尚子/下里綾子/下田博子/朱田珍安/荘司明/城定

千世子/白倉まり子/慎重煥/菅沼威/菅原好江/杉山雅/鈴木幸子/薄佳志子/鈴木秀夫/鈴木光男/鈴木洋子/スエパ/フランクリン/関野祐一/千田由美/高木弦/匿名/高橋篤/匿名/高橋ジョセフィン/高橋智/高橋伸多/高橋信希/千尋/高橋宣広/高橋伸幸/高橋めぐみ/田口倫子/武井邦夫/武田順児/竹本喜代子/多胡真太郎/立山剛/裕子/田中愛香/田中琴子/田中恭子/谷井広樹/田淵健一郎/恵子/匿名/千葉秀悦/塚田真理子/辻智恵/匿名/辻本文子/テイラー・アン/テイラー・カリン/天田和子/東畑意津子/徳梅陽介/匿名/富澤歌子/内藤真奈/長石寛/中川信嗣/中川洋佑/麻祐/中澤恵子/永島拓弥/中島誠/永田定昭/桂子/中西純子/永野則之/永山治/並木公子/並木孝之/並木由喜子/西村敬憲/麻利子/西山幸子/西山聖子/根木信子/根岸幸加/野口忠子/野本恒雄/萩原和子/孝/萩原永子/萩原裕美/朴哲濬/蓮井智子/蓮尾英一/長谷川睦子/長谷部秀英/畑和雄/馬場千晶/早川佳枝/早見友雄/美江/原豊人/千春/原裕昭/みはる/原田明美/比嘉恵美子/東中喜彦/久島健吉/日名信介/平川俊光/江美/平塚治樹/平原まさこ/廣田具之洋子/フライッブ/フォックススワエル/福井誠/譜久島一成/住世/福田聖志/福田真理/ミチル/福田愛美/藤崎秀雄/藤田直樹/藤田道子/藤原真規子/藤原美佐子/ブラウネル・ネイサン/古野利夫/古屋良子/白まゆみ/星山正一/英子/堀内幸一郎/本多英昭/本馬信義/前田倫男/牧野理恵/マクドエル/綾子/増淵正恵/松井純子/松田信/松村佳子/丸山園子/圓山友子/万城栄治/久美/万城紘/啓子/三浦真信/三浦政彦/三川京子/三木健/見城恵子/溝口昌樹/三谷康人/宮川活夫/宮崎泉/宮田和子/宮本あゆみ/宮本京子/虫明英雄/令子/匿名/虫明令子/武藤恵理/毛利佐保/百村明徳/百村順子/森明夫/律子/森恵子/森澤朋子/森田和子/森田哲也

森本文子/森本祥子/森本信幸/麻子/森本英利/好恵/森山洋子/柳沢美和子/柳下弘/数田三保子/山内慎也/史奈/山岡勝次/山岡初美/山口陽/山口燦子/山崎龍一/山住美由紀/大和昌平/山本和美/山本陽郎/順子/由井恵子/横山清行/留美子/吉永啓次/あや子/吉野弘子/吉持章/吉持日輪生/劉芽久美/梁福周/レイバーマン/かおり/盧永浩/ワキタ・シンジ/和田郎/米子/渡邊高之/渡邊雅雄/渡部里子/渡部眞澄/王詠璋

◆大学院献金

枝川愛の教会/鴻巣福音自由教会/子母口キリスト教会/千間台キリスト教会/津豊ヶ丘キリスト教会/東京国際基督教教会/藤沢福音自由教会/みことば福音教会/恵みバプテスマ教会/盛岡みなみ教会/阿久津康彦/荒井創/新井竜治/伊藤天雄/井上慎治/入江仰/岩田順也/潮田健治/宇内千晴/尾山令仁/川島敬子/川島祥子/神田結実子/櫻井菊子/篠原基章/美穂/柴田初男/妹尾弓子/滝田新一/武田厚子/武田順児/長橋和彦/西操/馬場千晶/平塚治樹/譜久島一成/佳世/山口陽/大和昌平/王詠璋

◆教会音楽献金

新井竜治/匿名/伊藤天雄/入江仰/宇内千晴/大高市子/岡田雄/奥川るい子/川島敬子/神田結実子/菊池美/倉沢正則/多美子/黒川知文/篠原基章/美穂/杉山雅一/匿名/天田和子/匿名/内藤真奈/平野孝明/あおい/洲上律子/溝口昌樹/匿名/虫明令子/森優子/山口陽一/大和昌平/レイバーマン/かおり/恋が窪キリスト教会/湘南のぞみキリスト教会/パイプオルガンさんこんにちは/横浜永谷キリスト教会

◆夏期伝道献金

楢木紀男/石山敏子/伊藤天雄/入江仰/大村祐美/川島敬子/川元久美/神田

◆異文化実習支援献金

徐有珍/伊藤天雄/入江仰/岩田三枝子/川島敬子/川元久美/神田結実子/倉沢正則/多美子/篠原基章/美穂/菅原好江/田中美杏香/匿名/根岸幸加/平野雅子/森優子/森田哲也/柳沢美和子/山口陽/大和昌平

◆教会教職者志望学生奨学金基金

高崎福音キリスト教会/馬堀聖書教会/楢木紀男/匿名/伊藤天雄/入江仰/宇内千晴/遠藤潔/禎子/小畑信吾/川島敬子/神田結実子/菅野綾/菊池美/倉沢正則/多美子/黒川知文/篠原基章/美穂/柴田初男/朱田珍安/田口倫子/谷口精子/徳梅陽介/中川洋佑/麻祐/中野寛/並木孝之/野瀬裕志/桂子/拜高潤一/馬場千晶/早川佳枝/平塚治樹/平野孝明/あおい/洲上律子/本間邦/溝口昌樹/三井平康/匿名/柳沢美和子/山口陽一/山下真実/大和昌平/渡邊貞雄

◆留学生奨学金基金

株式会社ノア/徐有珍/阿部伊作/伊藤天雄/入江仰/宇内千晴/岡田雄/長下部昇/長下部穂/美香/神田結実子/菊池美/倉沢正則/多美子/黒川知文/小林宮子/佐竹十喜雄/篠原基章/美穂/朱田珍安/田口倫子/匿名/内藤真奈/根岸桂子/根岸幸加/平野雅子/藤田直樹/溝口昌樹/匿名/森恵子/森優子/森田哲也/柳沢美和子/山口陽一/大和昌平/李榮淑

学校法人東京キリスト教学園
明日の世界宣教者育成募金
〇〇一一〇一五七五六四八

Information

所…会場 日…日時 講…講師 料…受講料
問…問い合わせ先 申…申し込み先

神学校図書館フォーラム

日 8月20日(火)10:00-17:00
所 国際宣教センター 料 1,500円
問 図書館 library@tci.ac.jp

シオン祭 Step!

日 10月14日(祝月)10:00-16:00
所 本学キャンパス

TCU30周年のオープニングイベント。ミュージックゲストによるライブ、ゲストスピーカーによるメッセージ、学生たちによる屋台や発表など今年も盛りだくさんの内容です。

シオン祭中の既卒者就職相談

日 10月14日(祝月)10:00-16:00

シオン祭中に、就職を希望している本学の卒業生を対象に就職相談を実施します。希望者は事前の申込みをしてください。

問 キャリア支援室 career@tci.ac.jp

創立30周年記念事業創立記念礼拝・講演

日 10月30日(水)9:30-(礼拝)10:35-(講演)

説教者 廣瀬薫(東京キリスト教学園理事長)

講演者 丸山忠孝(TCU初代学長)

問 総務課 soumu@tci.ac.jp

エクステンション

●本郷台エクステンション

「神学的に考え、神学をしよう!」

講 岡村直樹

日 8月31日、9月7日(土)各10:00-15:00

全4講義 ① 神学という学問とその意味

② 宗教改革とプロテスタント神学

③ 福音主義神学とその意義

④ 近現代神学の潮流と今日

所 本郷台キリスト教会 料 8,000円(4講義)

●沖縄エクステンション

「沖縄の祖先崇拜とキリスト教宣教」

講 大和昌平

日 11月16日(土)10:00-15:45

所 胡屋バプテスト教会 料 4,000円(2講義)

問 申 教務課 extension@tci.ac.jp

FCC教会教職特別セミナー

① 日 9月2日(月)15:40-18:10

講 山崎ランサム和彦(聖契神学校教務主任)

テーマ 「キリストのからだの中で神学する」

② 日 11月4日(月)15:40-18:10

講 宮城幹夫(カンバーランド長老キリスト教会 高座教会教会員)

テーマ 「調整路の和解の神学-中国宣教師(戦前)、長崎捕虜収容所長(戦中)、沖縄バプテスト連盟牧師(戦後)」

所 国際宣教センターチャペル

料 一般2,000円 支援会員1,000円(当日入会可)

申込内容 ①氏名②電話 ③E-mail ④所属教団・教会名

申込締切 ①8月29日(木)、②10月31日(木)

申 E-mail:fcc@tci.ac.jp Fax:0476-31-5521

教会音楽アカデミー公開講座・コンサート予定

【公開講座】

第2回 日 9月30日(月)13:10-16:00

講 大角欣矢(東京藝術大学教授)

テーマ J.S.バッハ作曲 カンタータ BWV 140

《目覚めよと呼ばる声す》について

所 国際宣教センターチャペル 料 2,000円

第3回 日 10月21日(月)13:10-16:00

講 望月裕央(聖グレゴリオの家 音楽セミナー講師)

テーマ 聖歌隊のヴォイストレーニング 2

所 大学チャペル 料 2,000円

第4回 日 11月15日(金)13:10-16:00

講 坂本日菜(立教大学教会音楽研究所所属)

テーマ 奏楽のための讃美歌アレンジ入門

所 大学チャペル 料 2,000円

【屋下がりコンサート】

日 10月21日(月)12:20-12:50

演奏 望月裕央(テノール)内藤真奈(伴奏)

所 大学チャペル 料 入場無料

日 11月15日(金)12:20-12:50

演奏 宇内千晴(オルガン)

所 大学チャペル 料 入場無料

【シオン祭チャペルコンサート】

日 10月14日(祝月)10:30開演

所 大学チャペル 料 入場無料

【クリスマスコンサート】

日 12月13日(金)19:00 所 大学チャペル 料 入場無料

問 東京基督教大学 教会音楽アカデミー
TEL:0476-46-1131 E-mail:music@tci.ac.jp

第5回賀川豊彦シンポジウム

テーマ 「SDGsと賀川スピリット」

日 11月9日(土)13:30-16:30

所 明治学院大学白金校舎2号館2301教室

*詳細は9月中に本学ウェブサイトに掲載する案内チラシをご確認ください。
基調講演 村木厚子(津田塾大学客員教授、日本生活協同組合連合会理事、日本農福連携協会副会長理事、若草プロジェクト呼びかけ人、元厚生労働事務次官)

テーマ講演 濱田健司(JA共済総合研究所主任研究員)ほか

共催 賀川豊彦シンポジウム実行委員会、賀川豊彦記念講座委員会、明治学院大学キリスト教研究所賀川豊彦研究プロジェクト

問 公共福祉研究センター

E-mail:kci@tci.ac.jp 担当:高橋

オープンキャンパス

オープンキャンパスが下記日程で行われます。是非ご参加下さい。宿泊をご希望の方は一泊まで無料で寮等に宿泊できます。また定期的に教会に通っている方で、全てのプログラム参加者に交通費の補助を差し上げます。

日 8/24(土)、10/14(祝月)シオン祭同時開催、11/4(祝月)12/14(土)教会教職課程希望者向け

内容 学部・学科説明、在学生によるTCU紹介、キャンパスツアー、模擬授業、学費・奨学金・入試ガイダンス、個別面談

問 申 本学ウェブサイトからお申込み下さい。

教務課入試担当 TEL:0476-46-1131